



現代中国研究叢書

**発売 2025 年
4 月 6 日！**

『経済成長と構造進化』

定価：本体5,800円＋税

498頁 A5 上製 C3033

ISBN 978-4-910326-08-5

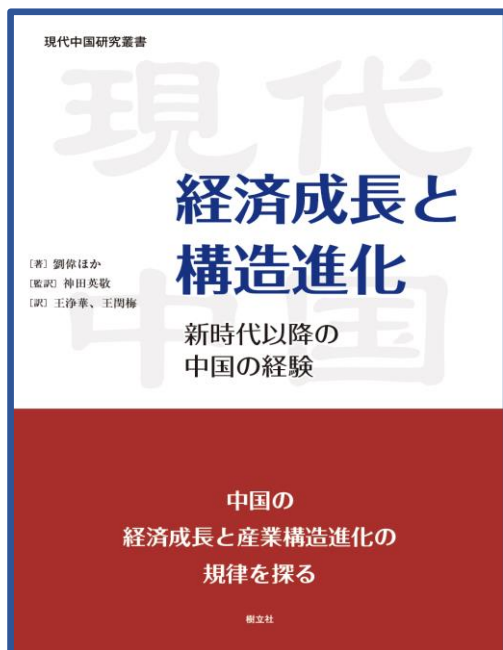
対象年齢 一般

中国の経済成長と産業構造進化の規律を探る！

- 中国と他国の経済発展の相違点と共通法則を研究し、改革と政府のマクロ経済決定がその経済成長と産業構造の高度化に与える影響を検証し、中国の経済発展の道筋を探るものである。
- 大量のマクロ経済データの研究を通じ、その量的特徴、量的法則性、相互関連性をまとめて一般化し、新常态下の中国经济成長の法則性を研究した。
- 政治経済理論やその他の理論を応用して、新常态下における中国のマクロ経済成長問題をより鋭く分析し、中国の特色ある経済成長理論を発展させ、充実させたものである。

【目次】

- 第一章 経済成長と発展段階の判断
- 第二章 新常态新常态における新たな変化、新たな不均衡、新たな政策
- 第三章 経済成長における規模全体の不均衡とマクロ・コントロール
- 第四章 経済成長における産業構造の変化
- 第五章 産業構造の変化と経済成長の効率
- 第六章 産業構造の不均衡と一次分配の歪み
- 第七章 産業構造、経済構造の最適化・高度化と供給



【著者紹介】 劉偉 (Liu Wei)

北京大学大学院経済学博士後期課程修了、博士(経済学)。北京大学副学長、中国人民大学学長を歴任。主な研究分野は、政治経済学における社会主義経済の理論、制度経済学における移行経済の理論、開発経済学における産業構造進化の理論、経済成長と企業の財産権の問題など。「中国市場経済の発展に関する研究」、「中国の金融政策システムと伝達メカニズムに関する研究」、「中国の中長期的な経済成長と構造変化の動向に関する研究」の主任専門家。300 以上の学術論文と数十冊の著作を発表。

【訳者紹介】 王淨華 (Wang Jinghua)

華中師範大学博士後期課程修了、博士。華中科技大学外国語学院準教授。20 部以上の論文、訳文を発表。「中国の大学における日本文学教育の改革への提言—文学教育の必要性を中心に」、「中国の大学の日本文学授業における協働学習の実施と効果」、「中日戦争時期河北省石家庄地区農村経済」、「日本近現代文学作品鑑賞」他。

王閏梅 (Wang Runmei)

名古屋大学大学院にて博士(文学)取得。華中科技大学外国語学院準教授。主に梁啓超とその周辺をめぐる研究を展開。主な著作と論文に「梁啓超の近代観—思想的矛盾とその展開」、「晚清文人的近代性思考与明治日本」、「植民地的近代と詩社的伝統意識の乖離—梁啓超の台湾訪問をめぐる」、「政治と文化の間—小説における梁啓超の近代意識をめぐる」など。

【監訳者紹介】 神田英敬 (Kanda Hidenori)

武漢大学にて現代中国語と国際関係学専攻。華中科技大学など複数の大学で日本語教育に携わる。訳書に「世界反ファシズム戦争における中国抗戦の歴史的地位」、「人生の起点と終着駅」、「中日関係の光と影」、「医療衛生サービス常用語対訳ハンドブック」など。

注文書



樹立社

FAX:03-6261-7897 【新刊委託】

部

現代中国研究叢書

『経済成長と構造進化』

ISBN 978-4-910326-08-5 C3033

著/劉偉
監訳/神田英敬
訳/王淨華 王閏梅

定価：本体5,800円＋税

498頁 A5(148×210×32) 上製